

事務事業名 選挙啓発事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：130

施策：	03	適正な事務執行とサービス提供	財務コード	01020502-01-00
基本事業：	05	選挙管理委員会事務局の運営	担当部	選挙管理委員会
基本事業の 成果指標	各種選挙の投票率		担当課	選挙管理委員会事務局
			担当係	選挙担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
主に有権者			市民に対して選挙啓発を図り、又は政治意識の向上を図るため活動を行っている。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			選挙時街頭啓発 新成人の選挙啓発 市広報誌を利用した選挙啓発 市行事と合わせた街頭啓発 生徒会選挙等に対する選挙資材の貸出し							
選挙が選挙人の自由に表明する意思によって明るく行われるように、常にあらゆる機会を通じて有効適切な諸方策を推進し、選挙人の政治常識の向上に努め、もって民主政治の健全な発達を図る。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標	
選挙啓発回数		回	6	6	6	6				
ポスター応募者数		人	5	24	100	100				
5. コスト										
事業費		計	千円	28	47	208	208			
		国	千円		0	0	0			
		県	千円		0	0	0			
		地方債	千円		0	0	0			
		その他	千円		0	0	0			
一般	千円	28	47	208	208					
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1					
正職員人件費		千円	800	809	807					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	828	856	1,015	208				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		市民に対して選挙啓発を行い、政治意識の向上を図ることを目的としており、市として必要な事業である。各種選挙執行経費や、県選管から無償提供された啓発冊子等を有効に活用することにより経費削減に努めている。 。ポスターコンクール応募者数については、学校及び学年単位で夏休みの課題として取り組んでもらえるように校長会で依頼を行った。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	ポスターコンクール応募者数は、夏休みの課題に設定される等、学校の方針により応募者数にばらつきが出る。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
校長会に出向きポスターコンクールの意義を説明するとともに、より多くの参加を呼びかける。 学校単位での依頼に加え、広報紙による参加依頼を行う。										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
選挙が選挙人の自由に表明する意思によって明るく行われるように、常にあらゆる機会を通じて有効適切な諸方策を推進し、選挙人の政治常識の向上に努め、もって民主政治の健全な発達を図ることを目的として開始した。										